海洋環境整備船「みずき」「海和歌丸」合同訓練(H29.2.13) 小松島港湾・空港整備事務所

〇目的

・紀伊水道所管する和歌山港湾事務所と 当所が航路啓開を想定した合同訓練を行 うことにより、整備局間の連携を踏まえた 災害時の課題抽出を行うため。

〇実施内容

- ・船舶電話や無線による連携が有効で あることを確認
- ・相互船舶の装備・能力を確認
- ・災害対策支部では、海上連携時の後 方連絡調整内容・手段を確認
- ・ドローンの有効性と課題を確認

〇合同航路啓開

連携する海洋環境整備両船(ドローンで撮影)



〇災害対策支部

総括指揮を執る佐野所長(左)



図上演習



◇成果

紀伊水道における緊急確保航路の対応力を上げるべく、海上での共同作業上や支部間連携の課題が把握できた。

浮遊油の放水拡散



海和歌丸の流木回収

